



公益社団法人日本パブリックゴルフ協会
平成29年度定時社員総会議事録

1. 開催日時:平成29年6月22日(木)14:15～15:00
2. 開催場所:ホテルレオパレス名古屋 2階「イベントホールC」
3. 構 成 員:正会員80名、賛助会員11名、理事、監事
4. 出 席 者

議 長	三野 哲治	会長(代表理事)			
会員代表者	石井 信成	那須野ヶ原	林 一郎	千葉よみうり	
	西 治彦	八千代	根 津 淳	ウィーゴ	
	濱口 正明	名古屋港	加藤 義孝	名古屋広幡	
	小野 和彦	小松	杉本 充	京都大原	
	西村 潔	京阪	大田 英二	北神戸	
	家村 一敏	アオノ	加藤 敏	六甲国際	
	六車 洋二郎	コート・ベール徳島			
代理人出席者	久保田 英示	正眼寺			
委任状出席者	大萱生 康成	随縁・恵庭	今野 昭史	ダイナスティ	
	鈴木 一成	青森	宇野 義大	イーストウッド	
	星 設男	JGM 宇都宮	小澤 尚徳	古河	
	野上 広治	オールドオーチャード	芳田 加寿雄	ウィンザーパーク	
	中島 啓子	下館	山越 信幸	新玉村	
	山田 信	前橋	佐藤 国夫	朝霞	
	水野 博人	妻沼	戸高 立志	市原	
	志村 敬次	紫あやめ36	中島 繫	新君津	
	大鷲 和貴	昭和の森	伏見 勝	清里	
	天野 克宏	富士・山中湖	中村 圭子	小淵沢	
	樋口 吉久	富士見高原	岡野 陽一	三井の森	
	湯澤 成行	鹿島	岩田 修史	富士グリーン	
	前田 和彦	森林公園	風間 利夫	定光寺	
	鶴元 健一	亀山	山口 信司	アリジ	
	三田 勝喜	北陸グリーンヒル	山本 健夫	小杉	
	宇野 弘和	琵琶湖	阿部 登美雄	滋賀甲南	
	惣司 寛子	ベアズパウ	三品 智加良	しがらきの森	
	樋口 平和	大阪	海原 江利子	ワールド	
	藤井 崇彦	ダンロップ	宮村 剛史	武庫ノ台	
	新井 富雄	姫路シーサイド	藤井 康博	よみうり	
	一ノ本 達己	湯村	中土 靖	つるや西宮北	
	吉良 智積	グランドオーク	延田 久弉生	マスターズ	
	吉井 祥雄	花回廊	谷 誠人	岡山空港	
	山下 昌伸	奥津	田中 正和	マーメイド福山	
	石橋 治	高松	鈴木 一弘	丸亀	
	木下 貴史	松山小野	吉田 一生	瀬板の森	
	永嶋 達矢	トム・ワトソン			

陪席者	木村 妙子 理事 鯖尻 昌弘 監事 安藤 充 専務理事 中村 敦史 事務局	久保田 誠一 理事 大石 順一 NGK 専務理事 中村 知則 事務局 小路 美智代 事務局
出席賛助会員	ヤマト徽章株式会社 株式会社宮本商行	ゴルフライフ株式会社 有限会社ティ・メディア

<出席者内訳>

本人出席	13名	議長	1名
代理人出席	1名	陪席出席	12名 (内賛助会員 4社・4名)
委任状出席	53名		
合計	67名		

5. 議案

I. 決議事項

- 第1号議案:役員(理事1名、監事1名)選任の件
- 第2号議案:平成28年度事業報告(案)承認の件
- 第3号議案:平成28年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録(案)承認の件

II. 報告事項

- 第1号報告:平成29年度事業計画の件
- 第2号報告:平成29年度正味財産増減予算の件

6. 会議の概要:

- (1) 事務局より定足数について、本社員総会の構成員数は正会員80名、その内議決権を有する正会員は67名、会員代表者本人出席13名、代理出席1名、委任状による出席53名、計67名である。従って定款第18条に定める成立要件を充足しているので、本定時社員総会は有効に成立している旨の報告があった。
- (2) 次いで、三野会長が開会挨拶、並びに公益社団法人日本パブリックゴルフ協会平成29年度定時社員総会の開催を宣言した。

先週を以って本年度より大会名称を変更した全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権が男女とも、成功裡に終わりました。担当地区の役員の皆様、並びに開催コースの皆様、ご協力有難うございました。

先ほどの理事会にて報告がありましたが、開催時期を変更した男子シニアと新設したグランドシニアは好調で、2,570名、前年比1,287名の参加がありました。然しながら、メイン競技のアマ選の参加人数は、予選競技がこれからの北海道を除きまして3,969名、前年比で628名減少と、引き続き大変厳しい状況となりました。

また、先ほどの理事会にて報告がありましたミッドアマにつきましては、4,849名、前年比421名増加となっております。

本年から導入したインターネット申込みは非常に好調であり、新しい取り組みが奏功している面もありますが、まだ道半ばという点もあると思います。これからも、会員の皆様と色々な新しい試みを通じて参りたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

- (3) 定款第16条に基づき、三野会長が議長に就任する旨の宣言、並びに定款第19条に基づき議事録署名人の選任について、議場から議長一任の許しを得て、八千代ゴルフクラブ会員代表者 西治彦氏、並びに名古屋港ゴルフ倶楽部(富浜コース)会員代表者 濱口 正明氏を指名し、議場に諮った処満場一致で承認された。
- (4) 次いで、議事進行役に安藤専務理事を指名し早速議事に入った。

7. 決議事項

第1号議案:役員(理事1名、監事1名)選任の件

欠席の藤井総務委員長に代わり事務局より、第1号議案「役員(理事1名、監事1名)選任の件」について、定款第24条に基づき議案説明後審議要請があり、安藤議事進行役が質疑の有無を質した上、理事候補者、監事候補者について個別に賛否を議場に諮った処、それぞれ出席会員全員一致で承認され、被選任者はそれぞれ就任を承諾した。任期は、平成29年度定時社員総会から平成30年度定時社員総会までの1年間とする。

役職	氏名	所属	役職
理事	杉本 充	京都大原パブリックコース	支配人
監事	根津 淳	ウィーゴカントリー倶楽部	代表取締役社長兼支配人

第2号議案:平成28年度事業報告(案)承認の件

石井事業委員長より、第2号議案「平成28年度事業報告(案)承認の件」について、定款第35条に基づき議案説明後、審議要請があり、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席会員全員一致で原案通り決議承認された。

【議案説明要旨】

1. 主な内容

(1) 当協会の当面对処すべき課題

- ① 競技参加者数の拡大
- ② JGA/USGAハンディキャップインデックス取得者の拡大
- ③ 正会員・賛助会員の拡大

(2) 事業別のポイント

① 公益目的事業1 ゴルフ競技会開催事業

平成28年度スクラッチ競技参加者数:

11,772名(前年度比▲1,297名・▲9.9%)

② その他の事業1 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業

平成28年度JGA/USGAハンディキャップインデックス取得者数:

16,958名(前年度比▲1,187名)

第3号議案:平成28年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録(案)承認の件

大田財務委員長より、第3号議案「平成28年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録(案)承認の件」について、定款第35条に基づき議案説明、並びに鯖尻監事の監査報告後、安藤議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席会員全員一致で原案通り決議承認された。

1. 平成28年度決算

単位:千円

	予算合計	公益会計	収益等会計	法人会計	決算合計
経常収益	209,827	134,121	50,816	16,156	201,093
経常費用	208,204	139,016	39,328	13,290	191,634
当期経常増減額	1,623	▲4,895	11,488	2,866	9,459
経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替	0	4,808	▲4,808	0	0
当期一般正味財産増減額	1,623	▲87	6,680	2,866	9,459

2. 予算未達の主な要因

単位:千円

	収益の部	費用の部
増加の要因	寄付金 180	
	ドリーム・エイジ 338	
減少の要因	パ選 ▲2,405	パ選・シニア・ミッドアマ ▲1,595
	ミッドアマ ▲1,660	UH杯 ▲2,951
	PGS 会員登録料 ▲1,007	競技開催共通費 ▲901
	コースレート査定 ▲1,010	交流協力事業費 ▲631
		コースレート査定費 ▲2,370
		ダブルスクランブルゴルフ事業費 ▲1,103
		管理費 ▲4,371

【議案説明要旨】

- ・平成28年度決算概況は、経常収支は収入201,093千円、支出191,634千円、当期経常増減額は9,459千円の黒字という結果となった。
- ・収益の部では、予算額 209,827千円に対し、決算額 201,093千円、8,734千円の収益減少。選手権競技等の参加料収益が3,727千円の減少、さらにPGS会員登録料収益が1,007千円の減少となり、これらが、予算未達の主な原因と考えられる。
- ・費用の部では、予算額208,204千円に対し、決算額191,634千円、16,570千円の費用減少。競技開催費5,447千円、交流協力事業費631千円、コースレート査定費1,360千円、管理費4,371千円の費用減少が主な要因と考えられる。
- ・平成28年度も黒字決算となったが、公益法人移行初年度の平成22年度の収益約2億2千万円に対し今年度収益は約2億円と、6年で2千万円の減収となった。

【監査報告要旨】

監事は5月23日に協会事務局にて、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの当該年度に係る理事の職務執行、また事業報告書、財務諸表、会計帳簿、またこれに関する関係資料の監査を行った。監査の結果は、会務の執行は当会の定款に従い総会、理事会、及び委員会の決議に基づき誠実に執行されており、また財務諸表等は本会の収支及び財務の状況を正しく表示しているものと認めた。

8. 報告事項

第1号報告:平成29年度事業計画の件

石井事業委員長より、第1号報告「平成29年度事業計画の件」について、報告がなされた。なお、同計画書は平成29年3月の平成28年度第5回理事会の承認を受け、3月末に内閣府に提出している。

第2号報告:平成29年度正味財産増減予算の件

大田財務委員長より、第2号報告「平成29年度正味財産増減予算の件」について、報告がなされた。なお、同予算書は平成29年度事業計画書と同様に平成29年3月の平成28年度第5回理事会の承認を受け、3月末に内閣府に提出している。

1.平成29年度予算

単位:千円

	収益	費用	差額
経常増減の部	223,594	220,563	3,031
経常外増減の部	0	0	0
合計	223,594	220,563	3,031
当期正味財産増減額			3,031

2.平成29年度予算基本方針

平成29年度予算編成基本方針	
競技参加人数	1. 3選手権競技(予選)＝27年度実績並 3選手権競技(地区決勝・全日本)＝27年度平均値 アマ選 予選:5,440人、地区決勝・全日本:1,560人 シニア 予選:3,290人、地区決勝・全日本:1,410人 (グランドシニア予選620人、地区決勝全日本3回増含) ミッドアマ 予選:4,950人、地区決勝・全日本: 870人 2. UH杯予選地区決勝＝27年度実績並 予選:5,490人、地区決勝:1,000人 3. ドリーム・エイジ＝27年度実績並 予選650人、地区決勝120人 4. 西日本月例杯、中部月例杯、東日本クラブ対抗、中部日本クラブ対抗戦、全日本UHSR杯、競技参加者数＝28年度実績並
HDCP 登録料	登録人数＝27年度実績並 18,720人
助成金	1. 日本スポーツ振興センター(前年同様) 申請額:3,000千円程度 対象事業:機関紙発行事業 2. ミズノスポーツ振興財団(新規申請) 申請額:1,500千円 対象事業:ドリーム・エイジ
29年度予算変更点	1. シニア・グランドシニア/女子シニア・ミッドシニア分割開催 2. グランドシニア(予選・全日本)の新規立ち上げ 3. NGK 加盟コースで3選手権競技開催時手数料:@2千円/人 4. 地区決勝全日本1開催に対する大会運営費金額変更

以上を以って、本社員総会の全議題を審議し原案通り承認された旨の報告後、安藤議事進行役が議場に対して議事進行の協力を謝意を表した。

9. 閉会挨拶

次いで、議長の三野会長より閉会挨拶があった。

本日は、長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございました。競技参加人数の低下など、大変厳しい状況が続く中、ここ数年、会員の皆様と議論をして対策を行って参りました。その一部はいい効果が出てきていますが、その反面、まだ思うように行っていない面があるかと思えます。それでも粘り強く続けること、あるいは更なる手を打っていくことで、我々としても事業を盛り上げて参りたい。また、日本のゴルフ全体の繁栄に繋がっていくように、我々も努力して参りたいと思っております。他団体との協力を積極的に進めながら、我々も前に進んでいきたいと思っておりますので、会員の皆様の益々のご支援とご協力をお願いいたします。

10. 閉会宣言


議長の三野会長が、平成29年度定時社員総会の閉会を宣言し終了した。


以上

上記の議事を確認するため、議長及び議事録署名人は、次の通り署名押印する。

平成29年7月5日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

議長 三野 哲治 
(議事録作成者)

議事録署名人 西 治彦 

議事録署名人 濱口 正明 